

# 信用組合を 2つの制度でバックアップ

みなさまに安心してお取引いただくため、信用組合の中央金融機関である全信組連が2つの制度を運営し、信用組合の経営をバックアップしています。



## 全国信用組合保障基金制度

信用組合業界では約1,000億円の「保障基金」を設け、合併等を行う信用組合に対する資金援助を行っています。

## 信用組合経営安定支援制度

「モニタリング制度」、「監査・指導制度」および「資本増強支援制度」で構成する「信用組合経営安定支援制度」を設けています。

### モニタリング制度

全信組連は、信用組合から経営資料の提供を受け、経営内容の分析を行っています。

### 監査・指導制度

全信組連は、「全国信用組合監査機構」を運営し、信用組合の経営指導・監査を行っています。

### 資本増強支援制度

全信組連は、信用組合が資本基盤を強化し、経営力を高めるための資本支援を行っています。

こんにちは！  
信用組合です。



ご存じですか？  
**全信組連**  
(ぜんしんくみれん)

全国信用協同組合連合会 総合企画部  
〒104-8310 東京都中央区京橋1-9-1  
TEL : 03-3562-5115  
URL : <http://www.zenshinkumiren.jp>

# 全国に広がるしんくみネットワーク

# 171 信用組合、1,897 店舗

(平成18年6月末現在)



●は、全信組連の本支店です。

信用組合は地元に基づいた、地元のための金融機関。  
 地元みんなの笑顔が信用組合の願い。  
 信用組合は、みんなの笑顔が大好きです。

## 組合員のみなさま・お客さま

信用組合は、生活者のみなさま、  
 中小企業のための金融機関です。



- 同じ地域にお住まいのみなさま
- 中小企業のみなさま
- 同じ業種を営むみなさま
- 同じ職場にお勤めのみなさま

組合員・お客さまのために

## 信用組合 信用組合

信用組合はここが違います！

### 組合員・お客さまのために

信用組合は、組合員の助け合いの精神により生まれた金融機関です。  
 信用組合の運営方針は、利用者である組合員の総会（総代会）によって決定します。このため、信用組合は、組合員・お客さま第一の運営ができるのです。収益を目的とする銀行とは大きく異なります。

### 地元のみなさまと親密なお付き合い

信用組合は、みなさまの御用聞きとして、みなさまとともに活動しています。日々の営業はもとより、地元の活動にも積極的に参加するので、みなさまに一番近い金融機関でいられるのです。

### 充実した金融サービス

預金やご融資に加え、口座振替や振込など、組合員・お客さまの利便性を第一に考えた金融サービスをご提供しています。

信用組合のために



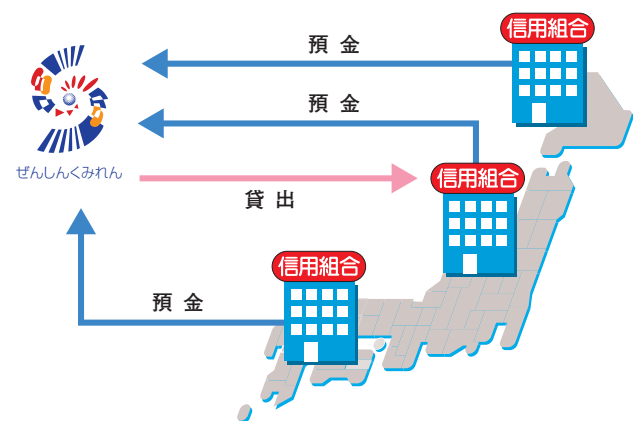
全国信用協同組合連合会  
 (全信組連：ぜんしんくみれん)

# 全信組連(ぜんしんくみれん)は、安定した経営と高い自己資本比率を維持し、全国の信用組合をサポートする信用組合の中央金融機関です。

## 全信組連の4つの役割

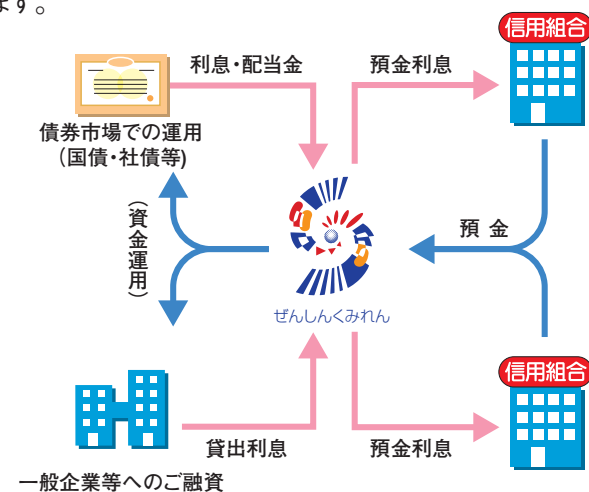
### 信用組合の資金の流れを円滑にすること

信用組合は、組合員の事業や職業・地理的な環境によって、資金が必要な時期に違いがあります。全信組連は、信用組合との預金・貸出取引を通じて信用組合間の資金の流れを円滑にしています。



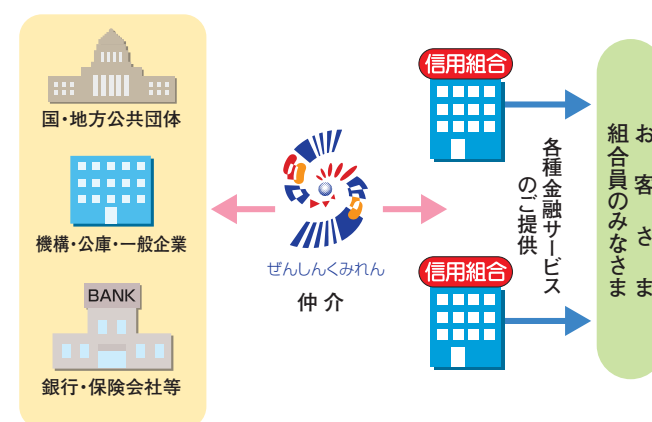
### 信用組合の余裕資金を運用すること

信用組合の余裕資金を預金として受入れ、まとめて運用することにより、規模のメリットを活かした効率的な運用を行っています。



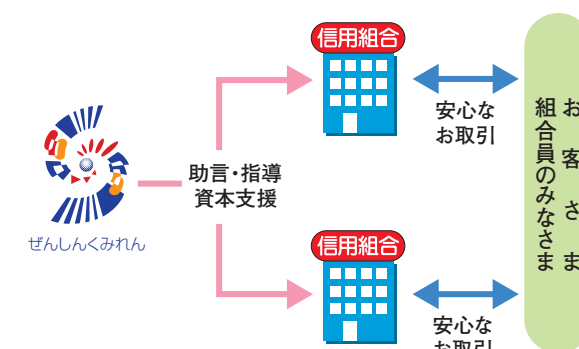
### みなさまへの金融サービスを支援すること

信用組合が組合員・お客さまのニーズを捉えた各種の金融サービスを提供することができるよう、決済サービスをはじめとした各種の業務支援を行っています。



### 信用組合の経営力・信用力を維持向上すること

みなさまが信用組合と安心してお取引いただけるよう、信用組合の経営状況を把握・分析し、助言や指導、資本支援を行うことにより、信用組合の経営力・信用力の維持向上に努めています。



## 信用組合を支える磐石な経営基盤

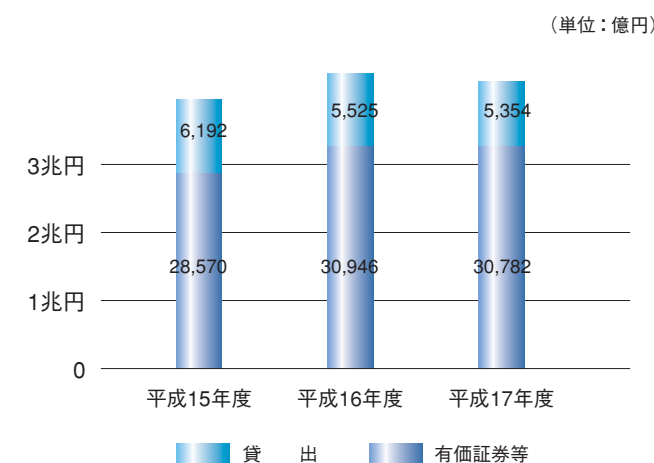
### 3兆円を超える資金量

信用組合をはじめ、多くの機関・団体等から、3兆5千億円の資金をお預かりしています。



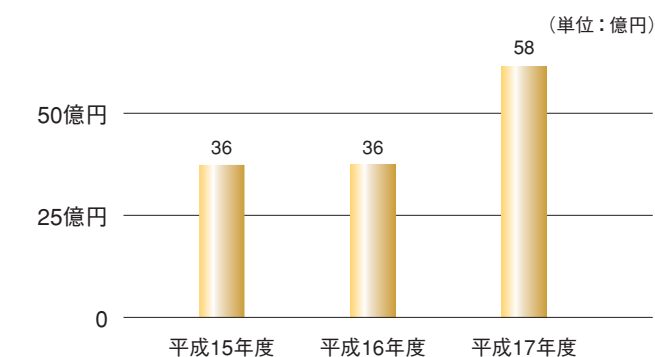
### 堅実な資金運用

信用組合・組合員のみなさまのほか、高格付の一般企業等に5千億円の貸出を行い、3兆円を国債や安全性の高い社債などの有価証券等で運用しています。



### 安定した収益体質

毎年安定した収益を計上しており、平成17年度の業務純益は前期を上回る58億円となりました。



#### 【業務純益】

金融機関本来の活動によって得られる利益のことで、貸出・有価証券運用等により受け取った「利息・配当金」やサービス提供の対価として受け取った「手数料」などから、預金をはじめとする「支払利息」や業務上の「経費」などを差し引いたものです。

### 高い自己資本比率

自己資本比率は、10.98%と国内で営業を行う金融機関に求められる基準(4.0%)を大幅に上回っています。

